

2007 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">文献学</p>	<p>対象学科・学年</p> <p style="text-align: center;">文学部日文2 回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">井上 新子</p>																														
<p>授業テーマ</p> <p style="text-align: center;">古典文学の本文</p>																																
<p>授業の概要と目標</p> <p>古典文学の本文をめぐる諸問題について考察する。はじめに、いくつかの作品の事例に触れながら、本文研究に関する用語や方法などの基礎的知識をおさえる。これをふまえ、『堤中納言物語』中の一編「花桜折る少将」と『狭衣物語』巻一の一部（天稚御子降下場面）とを、対照的であるとも言えるおのおのの伝本の現況を勘案しながら、本文異同に留意しつつ読解してみたい。</p>																																
<p>評価方法</p> <p>出席状況（15点）、授業時の課題への取り組み（30点）、レポートの成績（55点）を勘案し、評価する。</p>																																
<p>テキスト</p> <p>プリント配布。</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>																														
<p>参考書</p> <p>講義内で、適宜紹介。</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>																														
<p>授業スケジュール・内容</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">1 「文献学」について</td> <td>「文献学」とは何か。本文批判について。</td> </tr> <tr> <td>2 古典作品の原典復原</td> <td>『土左日記』の場合。奥書の活用と本文批判の実際。</td> </tr> <tr> <td>3 古典作品と錯簡</td> <td>『更級日記』の場合。装幀と錯簡。</td> </tr> <tr> <td>4 和書についての基礎知識</td> <td>さまざまな本のかたち。本をかたちづくるもの。</td> </tr> <tr> <td>5 『堤中納言物語』(1)</td> <td>『堤中納言物語』についての概説。伝本の状況。</td> </tr> <tr> <td>6 『堤中納言物語』(2)</td> <td>「花桜折る少将」を読む。</td> </tr> <tr> <td>7 『堤中納言物語』(3)</td> <td>「花桜折る少将」を読む。</td> </tr> <tr> <td>8 『堤中納言物語』(4)</td> <td>「花桜折る少将」を読む。</td> </tr> <tr> <td>9 『堤中納言物語』(5)</td> <td>「花桜折る少将」を読む。</td> </tr> <tr> <td>10 『堤中納言物語』(6)</td> <td>「花桜折る少将」を読む。</td> </tr> <tr> <td>11 『堤中納言物語』(7)</td> <td>「花桜折る少将」を読む。</td> </tr> <tr> <td>12 『堤中納言物語』(8)</td> <td>「花桜折る少将」を読む。</td> </tr> <tr> <td>13 『狭衣物語』(1)</td> <td>『狭衣物語』についての概説。伝本の状況。</td> </tr> <tr> <td>14 『狭衣物語』(2)</td> <td>深川本・古活字本を読む。</td> </tr> <tr> <td>15 『狭衣物語』(3)</td> <td>伝為家筆本・伝三条西公条本を読む。まとめ。</td> </tr> </table>			1 「文献学」について	「文献学」とは何か。本文批判について。	2 古典作品の原典復原	『土左日記』の場合。奥書の活用と本文批判の実際。	3 古典作品と錯簡	『更級日記』の場合。装幀と錯簡。	4 和書についての基礎知識	さまざまな本のかたち。本をかたちづくるもの。	5 『堤中納言物語』(1)	『堤中納言物語』についての概説。伝本の状況。	6 『堤中納言物語』(2)	「花桜折る少将」を読む。	7 『堤中納言物語』(3)	「花桜折る少将」を読む。	8 『堤中納言物語』(4)	「花桜折る少将」を読む。	9 『堤中納言物語』(5)	「花桜折る少将」を読む。	10 『堤中納言物語』(6)	「花桜折る少将」を読む。	11 『堤中納言物語』(7)	「花桜折る少将」を読む。	12 『堤中納言物語』(8)	「花桜折る少将」を読む。	13 『狭衣物語』(1)	『狭衣物語』についての概説。伝本の状況。	14 『狭衣物語』(2)	深川本・古活字本を読む。	15 『狭衣物語』(3)	伝為家筆本・伝三条西公条本を読む。まとめ。
1 「文献学」について	「文献学」とは何か。本文批判について。																															
2 古典作品の原典復原	『土左日記』の場合。奥書の活用と本文批判の実際。																															
3 古典作品と錯簡	『更級日記』の場合。装幀と錯簡。																															
4 和書についての基礎知識	さまざまな本のかたち。本をかたちづくるもの。																															
5 『堤中納言物語』(1)	『堤中納言物語』についての概説。伝本の状況。																															
6 『堤中納言物語』(2)	「花桜折る少将」を読む。																															
7 『堤中納言物語』(3)	「花桜折る少将」を読む。																															
8 『堤中納言物語』(4)	「花桜折る少将」を読む。																															
9 『堤中納言物語』(5)	「花桜折る少将」を読む。																															
10 『堤中納言物語』(6)	「花桜折る少将」を読む。																															
11 『堤中納言物語』(7)	「花桜折る少将」を読む。																															
12 『堤中納言物語』(8)	「花桜折る少将」を読む。																															
13 『狭衣物語』(1)	『狭衣物語』についての概説。伝本の状況。																															
14 『狭衣物語』(2)	深川本・古活字本を読む。																															
15 『狭衣物語』(3)	伝為家筆本・伝三条西公条本を読む。まとめ。																															